

横井カヨさんファミリーが来校されました

令和5年10月27日(金)

本校の前身である津島高等女学校卒業の洋画家、横井照子さんの娘さんである横井カヨさんファミリーが、本校を訪問されました。

秋晴れの中、10時30分ごろ到着された一行は、登録有形文化財である本校正門、そしておそらく女学生当時照子さんも通ったであろう津島高等女学校の門柱などを見学した後、図書館で横井照子さんが女学生時代に書いた詩歌や作文・レポート、挿絵(津島高等女学校校友会発行の校誌「藤浪」所収)に目を通されました。



一行は本校の職員や津島市観光協会、そして横井照子さんと同級生だった姉をもつ後藤様からの説明を熱心に聞いて見えました。カヨさん始め一行からは照子さんの学生時代についていくつも質問が出ました。そこでカヨさんの幼い時の記憶と説明の内容が一致すると、大変うれしそうに頷いてみえました。



最後に関係者全員で横井照子さんが20歳くらいに描かれた御自身の自画像を中心に記念写真を撮影しました。



今回の取組は、津島市、恵那川上屋代表取締役の鎌田様、津島市教育委員会教育長の浅井様、津島市観光協会会長の鈴木様と事務局長の横井様、ひなげし美術館など関係者の皆様のおかげで実現できました。本校の大先輩が国際的な活躍をされていたことを励みに、これからも本校は国際理解教育をすすめてまいります。

教頭 金澤



横井カヨさんファミリーとの集合写真

※なお、国際画家の横井照子様については、本校ウェブページ上の令和5年4月30日の「活動報告」と10月26日の「グローバル化に向けた取組」をご参照ください。